



## 夏至

夏至とは二十四節気の一つで、一年で最も昼の時間が長くなる日で6月21日とその日に当たります。

この日を過ぎると本格的な夏が始まるという意味です。

冬至にかぼちゃを食べる様に、何を食べるかは地方によってまちまちです。

例えば関東地方では、八本の足が深くイネの根に張ることを祈願してタコを食べる習慣があります。

## ハナミズキ

第2駐車場入口付近のハナミズキの花が咲いておりました。

ハナミズキは北アメリカが原産で英名「dog wood」と言うそうです。

名前の由来には諸説ある様で、17世紀ころ樹皮の煮汁を犬の皮膚病の治療

に用いた説と木製の串 (dag, dog) を木の堅い部分で作ったから、と言う説があります。

前者の犬の治療説に心惹かれてしまいました。現代でもこの治療は存在するのかを想像し、

遠い昔の世界に想いを馳せました。



## 植木の剪定

霊園一番奥に植えておりますハクモクレン、シロテマリ、カナメの木を地表から約2メートルの高さに揃えました。

放っておきますととても背が高くなりますので、成長し出すこの時期に

伸びた所をハサミ、枝斬りハサミ、ヘッジトリマーと言った道具を用い作業をしました。



## 牡丹花

園内通路に植えておりますボタンの花が今年も咲きました。

数年前、お参りにいらした方から分けていただいたのが現在に至っております。

牡丹の花言葉は、「高貴」「富貴」「壮麗」「恥じらい」「誠実」です。

この言葉を自分に言い聞かせ、またこの花の姿を想い浮かべ可愛い子たちの

霊園を守って行きたいと思っております。



## 蜂に対するご注意

ここ数日の暑さで園内におきまして今年初の蜂の巣を発見しました。

近隣の農家から花を求め飛んで来るミツバチやハナハチであれば問題は

無いのですが、注意の必要があるのはアシナガバチです。

香炉やお供え物の陰にあつと言う間に巣をつくり、気が付かずに手が巣に触れると刺される事が有り危険です。

お参りの際、蜂の巣を見つけたら管理事務室にお知らせ下さい。

